

「ママ」になる 「パパ」になる 「家族」になる

～育児から考える家族のかたち～

スウェーデン映画『ダブルシフト』DVD 上映&トークの夕べ



「自分の子供を育てるの。むづかしいことはないわ。」と言って、  
出産から 8 か月後に仕事復帰したエマと、父親のための育児休暇を  
職場に言い出せないヨナス。ふたりが、ママに、パパに、そして  
家族になるまでのストーリー。

映画を観た後は、日本で育児休業を取得中（平成 28 年 9 月現在）の  
スウェーデン人パパ、イエンス・ペーテルセンさんのトークがあります。  
『ダブルシフト』後のスウェーデンのこと、日本で育児休業を取得して、  
実際に子育てした経験などを話していただきます。



参加費無料 保育あり

日時 平成 28 年 11 月 11 日（金） 18 時 30 分～20 時 30 分 （18 時 15 分開場）

会場 東京ウィメンズプラザ 視聴覚室（東京メトロ表参道下車徒歩 7 分 JR 渋谷駅下車徒歩 12 分）

トークゲスト イエンス・ペーテルセンさん

定員 50 名（申込みが定員に満たない場合は当日参加も可能です！）

保育 1 歳以上就学前まで（無料・予約制）。申込みは 10 月 31 日（月）15 時 00 分まで

このイベントへの参加方法・問合せ先等については、裏面をご覧ください。

「ママ」になる 「パパ」になる 「家族」になる  
 ～育児から考える家族のかたち～  
 スウェーデン映画『ダブルシフト』DVD 上映&トークの夕べ

『ダブルシフト』

監督 マリア・エッセーン/スウェーデン/2005（平成 17）年/カラー/日本語字幕付き/89 分  
 [あらすじ]テレビで天気予報を担当しているエマと、タクシー運転手のヨーナスは一緒に暮らしている。二人の間にできた赤ちゃんを 8 か月間育てていたエマが、仕事に復帰。育児をバトンタッチされて戸惑うヨーナス。育児休暇を楽しむ別のパパ、ヨッケに「男の方が育児にむいている」と諭されてもヨーナスは育児を楽しめない。しかし、子供が言葉を覚え、歩き始めるに従い、育児の喜びを知り始めるが……。

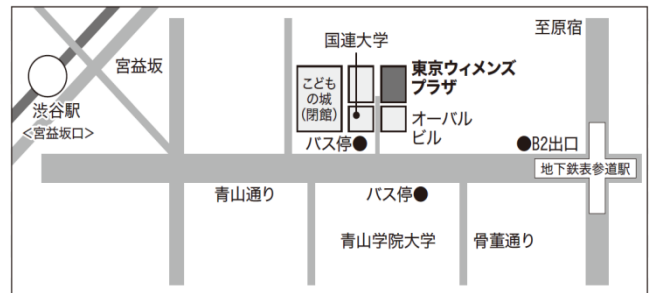
ゲスト イェンス・ペーテルセンさん

スウェーデン生まれ。現在、都内外資系企業勤務。2009（平成 21）年に結婚した妻との間に息子がひとり。妻が仕事に復帰するタイミングで育児休業を取得して、現在、子育てを満喫中。

申込方法

申込書（下記）の内容をファクシミリ、Eメール又は電話でお申込みください。

【会場地図】



申込み・問合せ先  
 東京ウィメンズプラザ図書資料室  
 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67  
 TEL: 03-5467-1970 FAX: 03-5467-1977  
 E-mail: wjoho@tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp

..... 申込書 .....

FAX 03-5467-1977 東京ウィメンズプラザ 図書資料室行 送信日： 月 日

ふりがな 氏名		
連絡先	TEL :	FAX:
	E-Mail:	@
保 育  (1歳以上未就学児まで)	○をお付けください	保育を希望されるお子様について
	希望する・希望しない	名前 ( ) 年齢 ( 歳 か月)
このイベントを知った方法	チラシ (東京ウィメンズプラザ/他の施設)・ホームページ・メールマガジン Twitter/Facebook・その他 ( )	

\* 個人情報は、このイベントの運営目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。